

手作りパンにこだわった人気のお店と、それぞれの店主たちが歩んできた物語をご紹介します。「利根町パン物語」第三話となる今回は、2年前、布川にある元そば屋の空き店舗をリノベーションし、長年の夢だったカフェをオープンさせたミミカフェの店主 ミミさんにお話を伺いました。



本当の自分に帰れる魔法の場所を作りたい

地元の利根町で夢が叶った

店内に所狭しと置かれた雑貨や小物類は、もともと趣味で集めていたコレクション。亡き祖母の形見のアンティークミシンもミミカフェの大切なインテリアとして復活しました。
「ミミカフェのオープン当初、特に告知などはしなかったのですが、10年間やってきたローズヒップからのお客さまや、地元の方々のクチコミなどで、特に告知なく開店から2ヶ月間は満席状態が続きました。地元の利根町で夢だった



常時10種類ほどの手作りパンが店に並ぶ。スコーン、ミルクパン、ライ麦パンが人気



わざわざ遠い街まで行かなくても、利根町にもこんなにお洒落で素敵なカフェがありました。

自分を信じて、夢を持ち続けたことで実現できたカフェ

センスのいい雑貨や可愛い小物たちに囲まれたおしゃれな空間で、美味しいパンと料理を食べながら、日常を忘れてゆつくりと癒しの時間を過ごしてもらいたい—そんな思いから、ミミカフェは誕生しました。
店主のミミさんが、お菓子やパン作りに興味を持ち始めたのは20年以上前、そのころから、「いつかカフェを開きたい!」という夢をずっと持ち続けていました。
その夢の実現に向けて、まず羽根野台の自宅を増築して小さなパン屋「ローズヒップ」を始めたのが12年ほど前。
その5年後には、お兄さんが経営する自動車修理工場がある布川(利根ニュータウン近く)へ拠点を移し、修理工場の片隅を借りて手作りパンの販売を始めました。決して恵まれた立地条件ではありませんでしたが、クチコミで徐々にお客さんが増え、そこからさらに5年間、そこで手作りパンの販売を続けながら、カフェ構想実現に向けて準備を進めてきました。



店に入ってまず目を引くのが、ミミさんが描いたという天使の翼。インスタ映えしそうなこの壁画の前で写真を撮るお客さんも多い



ガバオライス、ハンバーグ、カレーなど、見た目にも美味しいランチメニューやスイーツも充実。もちろん購入したパンのイートインもできる

カフェが開けて本当に良かったと思っています。」とミミさん。
お店のコンセプトを伺うと「旅行や、わざわざ遠くの街まで行かなくても、この店に来れば、おしゃれなインテリアや雑貨に囲まれて、美味しいパンや料理が食べられる。このお店が、お客さまにとって少しでも日常を忘れられる癒しの空間、本当の自分に帰れる魔法の場所になったら嬉しいです。」と話してくれました。
その言葉通り、ミミカフェは、おしゃれ好きで明るい店主のキャラクターとお洒落な癒しの空間に惹かれたファンたちで連日賑わい、最近では、SNSなどで店を知り、週末にわざわざ都内から訪れる方もいるそうです。

また、ミミさんは、カフェの傍らオリジナルカードや占星術による占いも行っており、こちらもクチコミで噂が広がっているほか、店内には、パワーストーンで作られたハンドメイドのアクセサリや雑貨なども販売されていて、これを目当てに来店する方も多いとのこと、興味のある方はぜひ。

隠れ家カフェ
MIMI CAFE (ミミカフェ)
☎ 0297-85-6955 利根町布川 2553-30
(月~土) 11:30~17:00
定休日: 日・祝祭日 @あり
ブログ「利根町ミミカフェ」
Instagram @mimicafe0033

地元の方々に愛されるお店にしたい

店主ミミさんから、お話を

今こうして長年の夢だったカフェが持っていて、毎日たくさんのお客さまに来てもらえるようになったのは、応援してくれる家族や友人たちの支えがあったこそです。それから、ここに至るまでに色んな方たちとの縁や出会いがありました。今になって思えば、すべては、偶然じゃなくて必然だったんだな...と感じています。
オープンしてまだ2年なので、利根町でも知らない方が多いと思いますが、これからも皆さまに喜んでもらえるお店、地元の方々に愛されるお店にしていきたいと思っていますので、よろしくお願ひします。

元そば屋の店舗をDIYでお洒落なカフェにリノベーション

そして、今から2年前、たまたま知り合いの方から、元そば屋の空き店舗でお店をやってみないかと声をかけられたのが、現在の場所で「ミミカフェ」をオープンするきっかけとなりました。
何年も使われていなかった元そば屋の店舗を、おしゃれなカフェへ変身させたのは、もちろんミミさん本人。
丸ノコやボールなどで床や壁を解体し、DIYで見事にセンスのいいカフェへとリノベーションさせました。



1~2. 店内にさりげなく飾られたおしゃれなアンティーク雑貨や小物たちは、昔から趣味で集めていたものをそのままインテリアとして使っている。エントランスに飾られた寄せ植えやメニューボードはすべて店主ミミさんの手によるもの。どれもセンスの良さが感じられます。3. 祖母が愛用していたシンガーミシンも今ではミミカフェの大切なインテリア



人気店「ミミカフェ」を支えるスタッフ (左から) 店主ミミさん、「ミミママ」こと玲子さん、由紀さん